



御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：長野則子
令和4年12月14日発行

教育目標 「心豊かでたくましい体をもち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」
めざす子どもの姿 【やさしく】思いやりの心をもち、相手を尊重できる子
【かしこく】自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
【たくましく】命の大切さを知り、自ら鍛える子



キラリ輝く子どもたちの姿～夜神楽・校内持久走大会～

校長 長野 則子

12月も中旬、間もなく2学期の終業式を迎えます。子どもたちは、2学期も学習や運動に力いっぱい取り組み、様々な場面で素晴らしい力を発揮してくれました。

11月26日に行われた田之浦山宮神社の「夜神楽」で、32人の子どもたちが子ども神楽を披露しました。6月、夏祭りに向けて神楽の練習を始めました。しかし、夏祭りが中止になり、子どもたちは神楽を舞うことができず、とても残念に思っていました。「夜神楽」の開催が決まり、子どもたちは10月から練習を再開しました。子どもたちは神楽の練習を楽しみにしており、指導者の方が来校されると、すぐに体育館に向かいました。子どもたちは教えていただいた動きをしっかりと覚え、太鼓の音に合わせて舞の練習を重ねました。そして、いよいよ32人の子どもたちが分かれて8つの演目を披露する「夜神楽」の日を迎えました。保護者の皆様に御協力いただいた切り絵が飾られた田之浦ふるさと交流館で、衣装を着けて舞台上立つ子どもたちはとても凛々しく、それぞれの演目を力いっぱい舞う姿は、とても立派で本当に素晴らしいものでした。そして、舞を終えた子どもたちの笑顔が、輝いていました。「夜神楽」の経験は、子どもたちにとってとても貴重な経験になったことと思います。神楽保存会の皆様、本当にありがとうございました。

12月10日には、校内持久走大会が行われました。朝の体力づくりや体育の時間に練習を続け、本番のコースでの2回の試走を行い、持久走大会を迎えました。1・2年生1000m、3・4年生1500m、5・6年生2000mを子どもたちは最後まで力いっぱい走りぬきました。校庭や沿道では、保護者の皆様の声援や拍手に大きな力をいただき、子どもたちは自分のこれまでのタイムを更新できるよう、ゴールを目指しました。ゴールした子どもたちの顔には笑顔があり、最後まで走り通した満足感と達成感が感じられました。途中、苦しそうな表情を浮かべながらも最後まで走りぬいた子どもたちの姿から感動をもらいました。

様々な場面で、子どもたち一人一人のキラリと輝く姿をたくさん見せてもらえたことをとても嬉しく思います。子どもたちの持っている力は、本当に素晴らしいです。これからも子どもたちの活躍が楽しみです。

2学期も保護者の皆様、地域の皆様の多くの御協力・御支援をいただき、充実した教育活動を行うことができましたことに、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



夜神楽



持久走大会



新年の準備～ミニ門松作り～

12月9日、5・6年生がミニ門松作りを行いました。地域の山中様に、門松に飾る植物の意味、作り方を丁寧に教えていただき、子どもたち一人一人のとても素晴らしい門松が出来上がりました。

材料の準備、御指導をいただいた山中様、本当にありがとうございました。